corega

CG-NCDO011A
CG-NCVDO31A
CG-NCBUO31A
取扱説明書

Contents

お使いになる前にお読みください 1

カメラを準備する 2

カメラにアクセスする 3

カメラを設定する 4

Y613-25058-00 Rev.A

はじめに

このたびは、「CG-NCD0011AまたはCG-NCVD031AまたはCG-NCVD031A」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、コレガホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

■記号について

注意	**操作中に気をつけていただきたい内容です。 必ずお読みください。**	メモ	**補足事項や参考となる情報を説明しています。**

■表記について

本商品	CG-NCD0011A または CG-NCVD031A または CG-NCVD031A のことです。
「 」−「 」−「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[ ]	[ ] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]
Windows 8.1/8	Microsoft® Windows® 8およびMicrosoft® Windows® 8 Pro
Windows 7	Microsoft® Windows® 7 Starter、 Microsoft® Windows® 7 Home Premium、 Microsoft® Windows® 7 Professional および Microsoft® Windows® 7 Ultimate
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、 Microsoft® Windows Vista® Home Premium、 Microsoft® Windows Vista® Business および Microsoft® Windows Vista® Ultimate

※本書では、複数の OS を「Windows 8/7」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

目次

はじめに 2
本書の読み方 2
目次 3

第 1 章
お使いになる前にお読みください 5

1.1 パッケージの内容を確認する 6
1.2 各部の名称 7
1.3 動作環境 15

第 2 章
カメラを準備する 16

2.1 カメラの設置 17
2.1.1 CG-NCDO011A を設置する 18
2.1.2 CG-NCVD031A を設置する 20
2.1.3 CG-NCBU031A を設置する 22

第 3 章
カメラにアクセスする 24

3.1 本商品のネットワーク手順 25
3.2 お使いのネットワーク環境を確認する 27
3.3 設置環境に合わせて設定し、本商品の映像を確認する 31
3.4 実際に設置する環境にカメラを接続する 38
3.5 ソフトウェアを使用してカメラに接続する 40
3.5.1 IP Finder の使い方 41
3.5.2 ExpressViewLite の使い方 43
3.6 スマートフォンを使用してカメラに接続する 51

第 4 章
カメラを設定する 53

4.1 Web 設定を使用する 54
4.2 クライアント設定 55
4.3 システム設定 56
4.4 セキュリティ設定 57
4.5 ネットワーク設定 59
4.6 IP フィルター設定 62

4.7　ビデオ、音声の設定 63
4.8　動体検知、プライバシーマスクの設定 66
4.9　イベントの設定 67
4.10　録画の設定 69
4.11　SDHC の設定 70
4.12　ログ、機器情報 71
4.13　メンテナンスの設定 72

付録 74

仕様一覧 75
■ CG-NCD0011A 75
■ CG-NCVD031A 76
■ CG-NCBU031A 78
保証と修理について 80
おことわり 81

第 1 章
お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の基本情報を説明しています。

1.1　パッケージの内容を確認する 6
1.2　各部の名称 7
1.3　動作環境 15

1.1　パッケージの内容を確認する

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

・CG-NCDO011A

☐　本体　　☐　ネジセット

☐　製品保証書（1 年）

☐　安全にお使いいただくためにお読みください

・CG-NCVD031A

☐　本体　　☐　AC アダプタ

☐　製品保証書（1 年）　　☐　アクセサリセット

☐　安全にお使いいただくためにお読みください

・CG-NCBU031A

☐　本体　　☐　AC アダプタ

☐　製品保証書（1 年）　　☐　サンシールド

☐　壁掛けキット

☐　安全にお使いいただくためにお読みください

1.2　各部の名称

各部の名称と働きを説明します。

■ CG-NCD0011A

① LAN 端子：ネットワークケーブル（RJ-45 型）を接続します

> **注意**
> **・本商品は PoE（Power Over Ethernet）専用です。**
> **必ず PoE 対応スイッチングハブから受電してください。**
> ・本商品を設置する際は必ず一番最後に PoE 対応スイッチと接続してください。

■ LED 表示：

Power

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
橙	点灯	本商品の電源が入っている状態です。
－	消灯	本商品の電源が入っていない状態です。

Link

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点滅	本商品がネットワーク機器と正常に接続されている状態です。
－	消灯	本商品がネットワーク機器と接続されていない状態です。

②フォーカスリング：時計回りまたは反時計回りにゆっくりとリングを回してレンズのフォーカスを調整します

メモ

Web ブラウザから画像の品質を確認することができます。
画質が悪い場合は、画像がはっきりと表示されるまで、レンズのフォーカスを調整してください。

③リリースボタン：本商品をカバーから外すボタンです。

注意

本商品を弊社がマニュアル等で指示する以外の分解をしたり、改造しないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

④ Micro SD スロット：Micro SDHC カードを挿入します。

メモ

Micro SDHC カードの対応フォーマットは FAT32 となります。

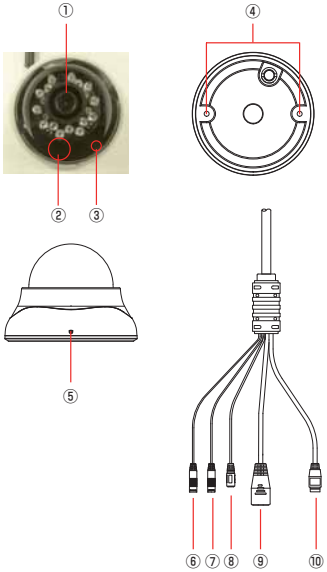
⑤内蔵マイク

⑥ RESET ボタン：五秒間押し続けると本商品を工場出荷の状態に戻すことができます。

工場出荷状態に戻す操作後に本商品が起動するまでに 50 秒程度かかります

⑦ネジ取り付けスロット：壁取り付け用ネジを取り付けるスロットです。

■ CG-NCVD031A



①フォーカスリング：時計回りまたは反時計回りにゆっくりとリングを回してレンズのフォーカスを調整します

> **メモ**
> **Web ブラウザから画像の品質を確認することができます。**
> **画質が悪い場合は、画像がはっきりと表示されるまで、レンズのフォーカスを調整してください。**

② Micro SD スロット：Micro SDHC カードを挿入します。

> **メモ**
> Micro SDHC カードの対応フォーマットは FAT32 となります。

③ RESET ボタン：五秒間押し続けると本商品を工場出荷の状態に戻すことができます。

> **メモ**
> **工場出荷状態に戻す操作後に本商品が起動するまでに 50 秒程度かかります**

④ネジ穴：壁面取り付け用ネジを取り付ける穴です。

⑤カバー取り付け穴：付属の六角レンチを使用して本商品をカバーから外す穴です。

> **注意**
> **本商品を弊社がマニュアル等で指示する以外の分解をしたり、改造しないでください。**
> **感電、けが、火災、故障の原因となります。**

⑥音声入力（赤）：外部マイクを接続します。

⑦音声出力（緑）：外部スピーカを接続します。

> **メモ**
> **本商品はアンプを内蔵していません。パッシブスピーカで音が小さい場合にはアクティブスピーカをご利用ください。**

⑧ POWER：PoE スイッチで受電をしない場合に AC アダプタを接続します。

> **注意**
> **本商品の設置の際は必ず電源を切ってください。AC アダプタを接続したり、PoE スイッチと接続したりしないでください。**

⑨ LAN 端子：ネットワークケーブル（RJ-45 型）を接続します

■ PoE（Power Over Ethernet）対応なので PoE 対応スイッチから受電する事ができます

> **注意**
> **設置の際は必ず電源を切ってください。**

■ LED 表示：

Power

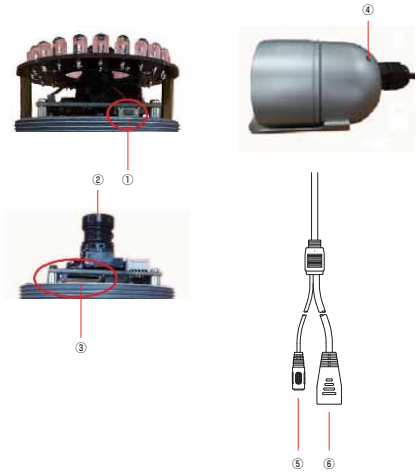
LED 表示		本商品の状態
色	状態	
橙	点灯	本商品の電源が入っている状態です。
ー	消灯	本商品の電源が入っていない状態です。

Link

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点滅	本商品がネットワーク機器と正常に接続されている状態です。
－	消灯	本商品がネットワーク機器と接続されていない状態です。

⑩ GPIO コネクタ：カメラの機能を利用して GPIO コネクタに接続した別の機器の動作をさせることができます。

■ CG-NCBU031A



注意 本体カバーは先頭部分を回していただくことで取り外せます。その際はゆっくりとフタを回していただき、金属部分で手を切らないよう注意してください。

① RESET ボタン：五秒間押し続けると本商品を工場出荷の状態に戻すことができます。

メモ 工場出荷状態に戻す操作後に本商品が起動するまでに 50 秒程度かかります

②フォーカスリング：時計回りまたは反時計回りにゆっくりとリングを回してレンズのフォーカスを調整します

メモ Web ブラウザから画像の品質を確認することができます。
画質が悪い場合は、画像がはっきりと表示されるまで、レンズのフォーカスを調整してください。

③ Micro SD スロット：Micro SDHC カードを挿入します。

> メモ　Micro SDHC カードの対応フォーマットは FAT32 となります。

④スタンド取り付け穴：スタンドを取り付けます。

⑤ POWER：PoE スイッチで受電をしない場合に AC アダプタを接続します。

> 注意　**本商品の設置の際は必ず電源を切ってください。AC アダプタを接続したり、PoE スイッチと接続したりしないでください。**

⑥ LAN 端子：ネットワークケーブル（RJ-45 型）を接続します

■ PoE（Power Over Ethernet）対応なので PoE 対応スイッチから受電する事ができます

> 注意　**設置の際は必ず電源を切ってください。**

■ LED 表示：

Power

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
橙	点灯	本商品の電源が入っている状態です。
ー	消灯	本商品の電源が入っていない状態です。

Link

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点滅	本商品がネットワーク機器と正常に接続されている状態です。
ー	消灯	本商品がネットワーク機器と接続されていない状態です。

1.3　動作環境

■対応 PC　以下の環境を満たすパソコン

対応 OS	Windows 8/7（64bit/32bit）/Vista(32bit)/XP(32bit)
推奨ブラウザ	Internet Explorer 8.0 以上
CPU	Intel CoreII Duo 2.66GHz 以上
メモリ	4GB 以上

ネットワーク内で複数のカメラを接続する場合は
より高い性能の PC を使用することをお勧めします。

■動作確認済み PoE スイッチ

Allied Telesis	CenterCOM FS708TPL-PS
	CenterCOM FS908TL-PS
	CenterCOM FS909M-PS
	CenterCOM GS900/8PS
	CenterCOM GS908M V2-4PS

第２章
カメラを準備する

この章では、カメラを使用する準備の説明をしています。

2.1　カメラの設置 17
2.1.1　CG-NCD0011A を設置する 18
2.1.2　CG-NCVD031A を設置する 20
2.1.3　CG-NCBU031A を設置する 22

2.1　カメラの設置

以下の手順でカメラを取り付けます。

注意

・本商品は訓練を受けた専門の技術者が設置してください。設置の際には、法令・条例などを遵守してください。

・設置の際は必ず電源を切ってください。AC アダプタを接続したり、PoE スイッチと接続したりしないでください。

・本商品（AC アダプタを含む）を弊社がマニュアル等で指示する以外の分解をしたり、改造しないでください。感電、けが、火災、故障の原因となります。

・設置の前にあらかじめご利用のネットワーク環境を確認いただくようお願いいたします。詳しくは第三章をご覧ください

2.1.1　CG-NCDO011A を設置する

1 本体側面のリリースボタンを押して、ドームカバーを取り外します

2 設置場所に２つの取り付け穴を開け、開けた穴にプラスチックのアンカーを打ち込みます

3 ２本のネジを使用して、設置場所にカメラを設置します。

4 本体にネットワークケーブルを接続します。

注意

・設置の際は、PoE スイッチと接続しないでください。
・PoE 受電をする場合は必ずカテゴリ 5 以上の 8 極 8 芯 UTP ネットワークケーブルをご使用ください。

5　ドームカバーを取り付ける前にレンズを調整します。

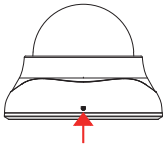
メモ

Web ブラウザから画像の品質を確認することができます。
画質が悪い場合は、画像がはっきりと表示されるまで、レンズのフォーカスを調整してください。

6　ドームカバーを取り付けます。

2.1.2　CG-NCVD031A を設置する

1　本体側面の固定ネジを六角レンチを使用して外し（2 箇所）ドームカバーを取り外します



2　設置場所に２つの取り付け穴を開け、開けた穴にプラスチックのアンカーを打ち込みます

3　2本のネジを使用して、設置場所にカメラを設置します。

4　本体にネットワークケーブルを接続します。

> 注意
> ・設置の際は必ず電源を切ってください。
> ・PoE 受電をする場合は必ずカテゴリ 5 以上の 8 極 8 芯 UTP ネットワークケーブルをご使用ください。

5　ドームカバーを取り付ける前にレンズを調整します。

メモ

Web ブラウザから画像の品質を確認することができます。
画質が悪い場合は、画像がはっきりと表示されるまで、レンズのフォーカスを調整してください。

6　ドームカバーを取り付けます。

2.1.3　CG-NCBU031A を設置する

1 設置場所に３つの取り付け穴を開け、開けた穴にプラスチックのアンカーを打ち込みます

2 ３本のネジを使用して、設置場所にスタンドを設置します。

3 カメラとスタンドを取り付け、角度を調整します。

※ 必要に応じてサンシールドを取り付けます。

4 本体にネットワークケーブルを接続します。

注意

・設置の際は必ず電源を切ってください。
・PoE 受電をする場合は必ずカテゴリ 5 以上の 8 極 8 芯 UTP ネットワークケーブルをご使用ください。

5　カバーを取り外し、レンズを調整します。

メモ

Web ブラウザから画像の品質を確認することができます。
画質が悪い場合は、画像がはっきりと表示されるまで、レンズのフォーカスを調整してください。

6　カバーを取り付けます。

第 3 章
カメラにアクセスする

この章では、本商品の便利な機能について説明しています。

3.1　本商品のネットワーク手順 25
3.2　お使いのネットワーク環境を確認する 27
3.3　設置環境に合わせて設定し、本商品の映像を確認する 31
3.4　実際に設置する環境にカメラを接続する 38
3.5　ソフトウェアを使用してカメラに接続する 40
3.5.1　IP Finder の使い方 41
3.5.2　ExpressViewLite の使い方 43
3.6　スマートフォンを使用してカメラに接続する 51

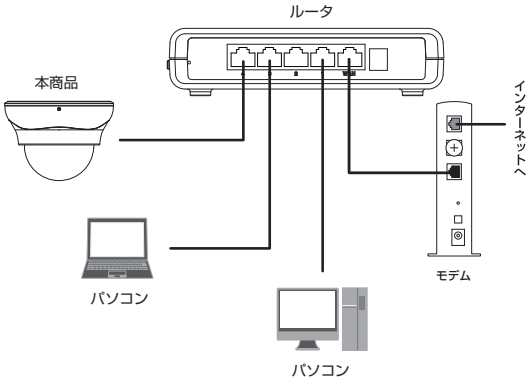
3.1　本商品のネットワーク手順

本商品の IP アドレスの初期値は DHCP による自動取得になっております。
また、DHCP による取得に失敗した場合には、192.168.1.99 に設定されます。

ご利用環境、ご利用方法により設定・確認を行ってください

＜ Case1 ＞ルータ（DHCP サーバ）がある環境の場合

■接続例



1. 本製品を予め LAN ケーブルで接続していただいてから電源を入れます。
（PoEスイッチをご利用の場合はルータ→PoEスイッチ→本商品の順に接続します）
　　ネットワーク環境に DHCP サーバがある場合自動的に IP アドレスを取得します。
2. カメラの起動後 PC から「IPFinder」で検索を行う事が可能です。
本商品と同じネットワークに接続している PC から「IPFinder」を起動します

> メモ　コレガホームページからダウンロードできるソフトウェア「IP Finder（CG-NCBU031A、CG-NCVD031A、CG-NCD0011A 専用）」を使用することでカメラの検索とネットワーク設定を行うことができます。詳しくは本章をご確認ください。

3.「検索」をクリックしカメラを選択してから「接続」をクリックします 。

ログイン画面が表示されますので「ユーザ名」「パスワード」の両方に「admin」（初期値）と入力して、「OK」をクリックします。

> **注意**
> **・最初にカメラにアクセスした際にはカメラのプラグインのインストールが要求される場合があります。画面が表示された場合には [はい][OK] などをクリックしてインストールを実施してください。（表示される画面はご利用の OS により異なります）**

4. ブラウザが起動し本商品の画面が表示されます。

＜ Case2 ＞　IP アドレスを固定で設定する、又はルータが無い等の環境の場合

本商品の IP アドレスを固定して設定するためには以下の順番で行ってください。

3.2　お使いのネットワーク環境を確認する

3.3　設置環境に合わせて設定し、本商品の映像を確認する

3.4　実際に設置する環境にカメラを接続する

※ 本商品の IP アドレスの初期値は DHCP による自動取得になっております。

また、DHCP による取得できない場合には、192.168.1.99 に設定されます。

3.2　お使いのネットワーク環境を確認する

本商品をお使いのネットワークに接続するために、ネットワーク環境（IP アドレスやデフォルトゲートウェイなど）を確認します。ネットワーク環境は次の手順で確認します。インターネットに接続できる等、現在のご利用環境のままで確認してください。（カメラは一切接続しません）

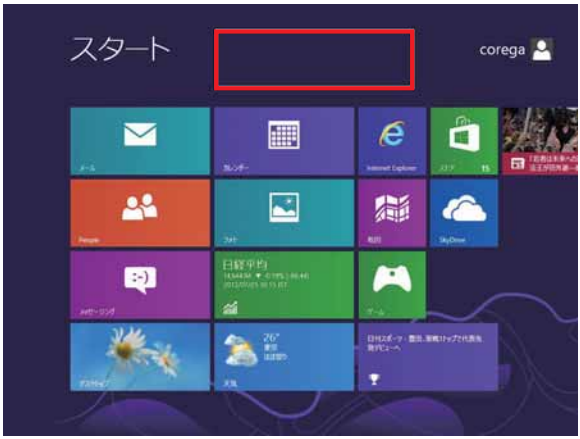
■ Windows の場合

1. コマンドプロンプトを起動します。ご利用の OS により確認方法が異なります。

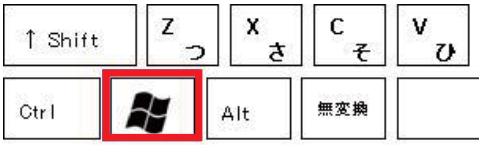
Windows8 の場合

お使いのネットワークに接続しているパソコンで、

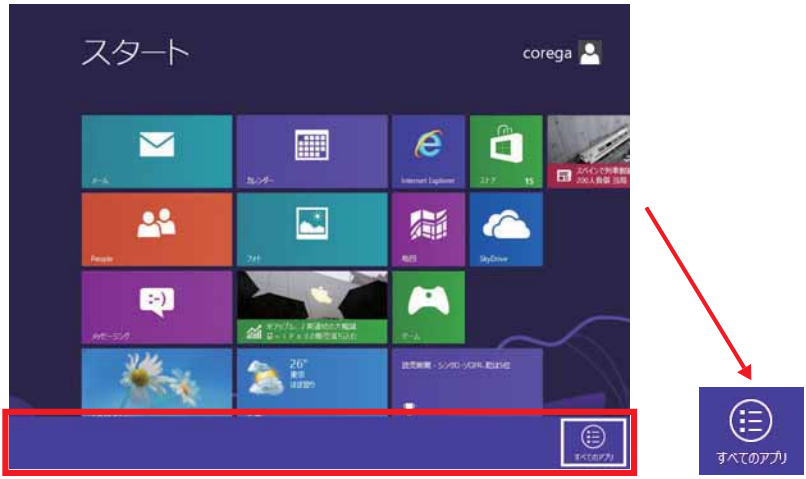
①アイコンがないところで右クリックします。



※ 上記の、【Modern UI】画面で無い場合はキーボードの Windows キーを押して切り替えます



②下から、メニューバーが表示されますので、左右のいずれかの端にある「すべてのアプリ」をクリックします。



③アプリから「コマンド プロンプト」をクリックします。

Windows7/Vista の場合

お使いのネットワークに接続しているパソコンで、［スタート］－「すべてのプログラム」－「アクセサリ」の順で開き、「コマンドプロンプト」の項目の上で右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。(「ユーザーアカウント制御」画面が出る場合は、［続行］をクリックします)

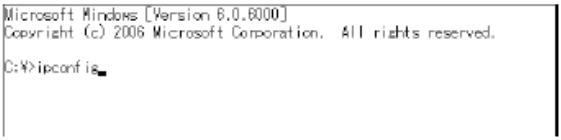
WindowsXP の場合

お使いのネットワークに接続しているパソコンで、[スタート] －「すべてのプログラム」－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」の順にクリックします。

コマンドプロンプトが表示されましたら、以下に進んでください。以降は各 OS 共通です。

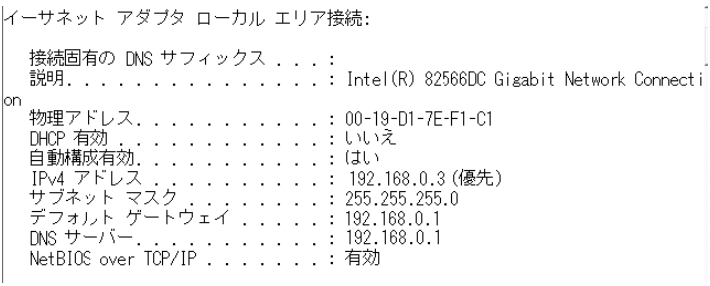
2. 黒いコマンドプロンプト画面が表示されましたら、

コマンドプロンプト上で、キーボードから「ipconfig /all」と入力して「Enter」キーを押します。



3. 内容を確認します。画面例の場合のネットワーク環境は次のとおりです。

本書では Windows8/Windows7/Vista の画面を例に説明していますが、Windows XP でも同様の手順で確認できます。



以下の内容を確認し、メモに控えます。

確認する項目	XP の場合	確認したアドレス
IPv4 アドレス	IP Address	.　.　.
サブネットマスク	Subnet Mask	.　.　.
デフォルトゲートウェイ	Default Gateway	.　.　.
DNS サーバー	DNS Servers	.　.　.

詳細については各 OS のヘルプや取扱説明書をご覧ください。

3.3　設置環境に合わせて設定し、本商品の映像を確認する

■パソコン側の IP アドレスを固定する

設定に使用するパソコンの IP アドレスを一時的に固定します。

＜設定例＞

IP アドレス：192.168.1.123

サブネットマスク：255.255.255.0

上記の内容に固定します。

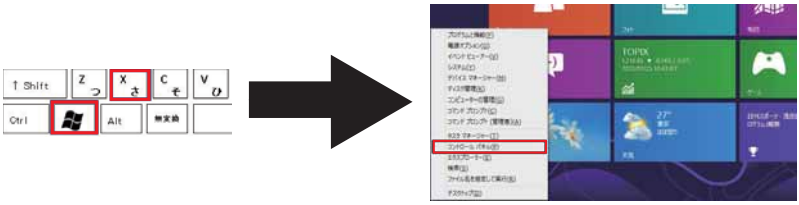
IP アドレスの固定方法は、各 OS の取扱説明書をご参照いただくか、下記の IP アドレス固定方法の内容を参照していただき設定を行ってください。

■ IP アドレスの固定方法

Windows8 の場合

1.【Modern UI】画面で「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から「コントロール パネル」をクリックします。

※【Modern UI】画面で無い場合はキーボードの Windows キーを押して切り替えます。



2. コントロール パネルが表示されます。「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※ 表示方法がアイコンの場合は「ネットワークと共有センター」をクリックします。

3. ネットワークと共有センターが表示されます。「アダプターの設定の変更」をクリックします。

4. ネットワーク接続が表示されます。「イーサネット」のアイコンを選択して右クリックし、表示された一覧から「プロパティ」をクリックします。

5.「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」の項目をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

6.　以下「Windows 7/Vista の場合」の手順 5 からの手順と同様です。

Windows 7/Vista の場合

1.「スタート」→「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークの状態とタスクの表示」を開いてください。（又は「ネットワークと共有センター」）

2. 画面左側の「アダプターの設定の変更」(Vista の場合は「ネットワーク接続の管理」) をクリックしてください。

3.「ローカルエリア接続」を右クリックし「プロパティ」を開いてください。

4.「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」の項目をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

5. ここで以下の内容を控えてください。（設定を元に戻す時に使用します）

・チェックが「IP アドレスを自動的に取得する」「次の IP アドレスを使う」「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」「次の DNS サーバのアドレスを使う」のどれについているか

・「次の IP アドレスを使う」にチェックがついている場合は IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値。

・「次の DNS サーバのアドレスを使う」にチェックがついている場合は優先 DNS サーバ、代替 DNS サーバの値。

6.「次の IP アドレスを使う」と「次の DNS サーバのアドレスを使う」にチェックを入れ、次のように入力をしてください。

IP アドレス 192.168.1.123

サブネットマスク 255.255.255.0

7.「OK」→「閉じる」で設定終了です。

※ 設定を元に戻す場合は同じ手順で手順 5 に控えた内容を設定します。

Windows XP の場合

1.「スタート」→「コントロールパネル」を開きます。

2.「コントロールパネル」から「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開きます。

3.「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

4.「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリックし、青く反転表示させてから「プロパティ」をクリックします。

5. ここで以下内容を控えてください。（設定を元に戻す時に使用します）

・チェックが「IP アドレスを自動的に取得する」「次の IP アドレスを使う」「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」「次の DNS サーバのアドレスを使う」のどれについているか

・「次の IP アドレスを使う」にチェックがついている場合は IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値。

・「次の DNS サーバのアドレスを使う」にチェックがついている場合は優先 DNS サーバ、代替 DNS サーバの値。

6.「次の IP アドレスを使う」と「次の DNS サーバのアドレスを使う」にチェックを入れ、次のように入力をしてください。

IP アドレス 192.168.1.123

サブネットマスク 255.255.255.0

7.「OK」→「閉じる」で設定終了です。

※ 設定を元に戻す場合は同じ手順で手順 5 に控えた内容を設定します。

■カメラの設定を行う

設定に使用するパソコンを用意し、カメラと直接 LAN ケーブルで接続し設定を行います。

> メモ　CG-NCDO011A の場合は PoE 対応スイッチを用意してください。

1.LAN ケーブルを接続します。

LAN ケーブルの両端のコネクタの一方を①パソコンに接続し、もう一方を②本商品の LAN ポート (Ethernet) に接続します。

> メモ　CG-NCDO011A の場合はパソコンと PoE スイッチを接続し、PoE スイッチと CG-NCDO011A を接続します。

2. パソコンとカメラの電源を入れます。

> メモ　CG-NCD0011A の場合は PoE スイッチの電源を最初に入れます。

3. ブラウザを開き、アドレスバーに 192.168.1.99 を入力し [Enter] キーを押します。

4. ログインウィンドウが表示されたら、デフォルトのユーザー名（admin）とパスワード（admin）を入力して、[OK] を押します。

> 注意　**・最初にカメラにアクセスした際にはカメラのプラグインのインストールが要求される場合があります。画面が表示された場合には [はい][OK] などをクリックしてインストールを実施してください。（表示される画面はご利用の OS により異なります）**

カメラの映像が表示されることを確認してください。

※画像はイメージです

5. 設定→ネットワーク→ LAN の順にクリックし、静的 IP にチェックを入れて、「お使いのネットワーク環境を確認する」で確認した内容を反映し、設定を行います。

・IP：確認した「IPv4 アドレス (IP アドレス・IP Address)」の値から、４オクテット目 (IP アドレスの４つ目) を他で使用されていない数字に変更して設定します。

・サブネットマスク：確認した「サブネットマスク (Subnet Mask)」の値を設定します。

・デフォルトゲートウエイ：確認した「デフォルトゲートウエイ (Default Gateway・ルーター)」の値を設定します。

・プライマリ DNS：確認した「DNS サーバ (DNS Servers)」の値を設定します。

・セカンダリ DNS：空欄のままにします。

[設定例]

確認した内容が以下の場合

IPv4 アドレス：192.168.1.21

サブネットマスク：255.255.255.0

デフォルトゲートウエイ：192.168.1.1

DNS サーバ：192.168.1.1

カメラの設定内容は以下のように設定してください。

IP：192.168.1.245

サブネットマスク：255.255.255.0

デフォルトゲートウエイ：192.168.1.1

DNS：192.168.1.1

セカンダリ DNS：空欄

設定完了後、画面下部の「適用」ボタンを押し、再起動のメッセージが出たら「OK」ボタンを押してください。システム再起動のメッセージがでますので、50 秒後にブラウザを閉じます。

本設定例では IP の４オクテット目を「245」にしています。本商品を複数台お使いになる場合は、2 台目以降の本商品には「246」、「247」… のように重複しない数値を設定してください。実際のご利用環境に合わせて同一ネットワーク内で絶対に重複しない番号に設定してください。

■パソコンの IP アドレスを元に戻す

3-2 の「■パソコン側の IP アドレスを固定する」手順を参照していただき、設定に使用したパソコンの IP アドレスを元の値に戻してください。

3.4　実際に設置する環境にカメラを接続する

ご利用のネットワーク環境にカメラを接続し、実際にネットワークに接続したパソコンからカメラに設定した IP アドレスでアクセスができるかを確認してください。

> メモ　カメラを天井などに固定する場合は、設定した IP アドレスでカメラの映像が表示される事を先に確認してから、設置することをお勧めいたします。

1. パソコンでブラウザを開き、アドレスバーに■カメラの設定を行うの手順 5 で設定した IP アドレスを入力し [Enter] キーを押します。

2. ログインウィンドウが表示されたら、デフォルトのユーザー名（admin）とパスワード（admin）を入力して、[OK] を押します。

3. カメラの映像が表示されることを確認してください。

カメラのWeb設定画面にログインした後、メイン画面が以下のように表示されます。

※画像はイメージです

① ホームボタン：
ストリームや、圧縮形式を選択します。

②クライアント設定 / 設定ボタン：
カメラの各種設定画面に移動します。

③各種機能ボタン：
各種機能を利用するために、これらのボタンを使用します。
・全画面ボタン：画面を全画面に切り替えます。もう一度押すと元画面に戻ります。
・カメラを接続 / 切断します。
・スナップショット：静止画を撮影して保存することができます。

> メモ
> Internet Explorer では、スナップショットまたは手動撮影で保存された録画ファイルを見つけられない場合があります。以下の手順で Internet Explorer のセキュリティの保護モードを無効にする必要があります（バージョンにより手順が異なる場合があります）
> 1. Internet Explorer ブラウザを開きます。
> 2. [ツール]> [インターネットオプション] をクリックします。
> 3. [セキュリティ] をクリックします。
> 4. 保護モードを有効] オプションを無効にし、[OK] をクリックします。

・録画開始 / 停止：ボタンを押すと録画を開始します。もう一度押すと録画を停止します。

・マイク / スピーカー：パソコンのマイクとスピーカーのミュートの ON/OFF や音量を調節します。
・デジタルズーム：デジタルズームを ON/OFF します。画面左側のバーでズームイン / アウトを調節します。

④カメラ画面：
接続されたカメラのリアルタイム映像を表示します。

3.5　ソフトウェアを使用してカメラに接続する

本商品にはネットワークを便利に使用できるソフトウェアがあります。

> 注意
> ・ソフトウェアをインストールする前に、セキュリティソフト、ファイアウォールソフトを一時的に停止させてください。インストール完了後に再度有効にしてください。

ソフトウェアはコレガホームページからダウンロードします。

http://corega.jp/

・IP Finder

ネットワーク上のカメラを簡単に検索できます。カメラのネットワーク設定も可能です。

・ExpressViewLite

以下の機能があります。

・複数台のカメラをモニタリング可能

・複数台のカメラを一括管理可能

・同時録画

・スケジュール録画

・オートスキャン機能

・eMAP 機能

3.5.1　IP Finder の使い方

1 1　コレガホームページからソフトウェアをダウンロードします。

http://corega.jp/

2 2　ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。任意の場所を指定し　(指定がない場合 "c:¥corega")、ファイルを解凍します。解凍したフォルダの中の IPFinder.exe をダブルクリックして起動します。

> メモ　ユーザーアカウント制御画面のウィンドウが出る場合は [許可] または [はい] をクリックします。

3 メイン画面が起動します。

①カメラ表示画面：IP Finder のカメラ検索結果を表示します。

表示したカメラをダブルクリックするとカメラのログイン画面に移動します。

②カメラ詳細画面：カメラの IP アドレスなどの詳細情報を表示します。

③検索：ネットワーク上のカメラの IP アドレスを検索します。
　　まとめて複数のカメラを検索することができます。

⑤接続：選択したカメラを接続し、カメラのログイン画面に移動します。

⑥ IP 変更：選択したカメラの IP アドレスを変更します。

⑦終了：IP Finder を終了します。

3.5.2　ExpressViewLite の使い方

はじめにソフトウェアのインストールを行います。

1 1　コレガホームページからソフトウェアをダウンロードします。

http://corega.jp/

2 2　ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。任意の場所を指定し　(指定がない場合 "c:¥corega")、ファイルを解凍します。解凍したフォルダの中の setup.exe をダブルクリックして起動します。

メモ　ユーザーアカウント制御画面のウィンドウが出る場合は [許可] または [はい] をクリックします。

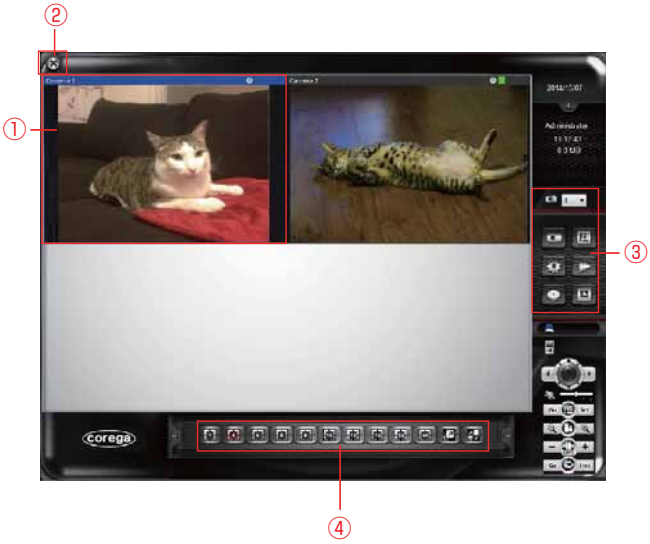
3 3 セットアップウィザードが起動し、インストールの準備を行います。画面の指示に従って インストールをします。

注意　・アンインストールはコントロールパネルから行ってください。

4 ソフトウェアを起動するとログイン画面が表示されます。

メモ　Userの初期値は「admin」Passwordの初期値は空欄です。

5 ログインするとメイン画面が表示されます。



①メイン画面：登録したカメラの画面が表示されます。

②終了ボタン：ExpressViewLight を終了します。

③機能ボタン：以下の機能を使用することができます。

・選択中のカメラ：現在、選択された画面のカメラ番号が表示されます。

スナップショット　EMAP

機器設定　再生

録画　スケジュール

・スナップショット；ボタンを押すと撮影した画面が別ウィンドウで表示されます。「保存」を選択すると保存することができます。

・機器設定：機器の設定画面に移動します。

・録画；「設定」→「録画」タブで設定した録画設定にしたがいカメラの録画を開始します。録画中に再度押すと録画は停止します。

メモ　「スケジュール」が ON になっている場合はアイコンがグレーアウトして押せなくなります。

・EMAP：画面ウィンドウが EMAP 画面になります。

・再生：再生画面が表示されます。

・スケジュール；「設定」→「録画」タブで設定した録画設定にしたがいカメラの録画を開始します。録画中に再度押すと録画は停止します。

メモ　「録画」が ON になっている場合はアイコンがグレーアウトして押せなくなります。

■機器を設定する。

○カメラを登録する

メイン画面のデバイス設定ボタンを押すと、以下の画面に移動します。

①登録されたカメラが一覧で表示されます。

②カメラ一覧ボタン

・全て選択：カメラ一覧に表示されたカメラをすべて選択します。

・選択解除：選択されたカメラを解除します。

・カメラ削除：選択したカメラを削除します。

・カメラ追加：カメラ追加画面③に移動します。

③カメラ設定画面：ネットワーク内からカメラを検索し、追加します。

はじめに「検索」ボタンを押してカメラを検索します。

検索して見つかったカメラの設定を表示します。

④ OK/ キャンセルボタン：設定を保存して終了する場合は「OK」をクリックします。設定を保存せずに終了する場合は「キャンセル」をクリックします。

○録画設定をする

メイン画面のデバイス設定ボタンを押し「録画」タブをクリックします。

①カメラ選択：登録されたカメラの一覧が表示されます。設定をするカメラを選択します。

②録画の設定；選択したカメラの録画のトリガーを以下から選択します。

・録画しない

・常に録画

・動体検知

> 設定をすべてのカメラに適用する場合は「全てのカメラに適用」ボタンをクリックします。

③動体検知の設定：選択したカメラの動体検知の設定をします。

・感度：数字が大きいほど感度が高くなります。

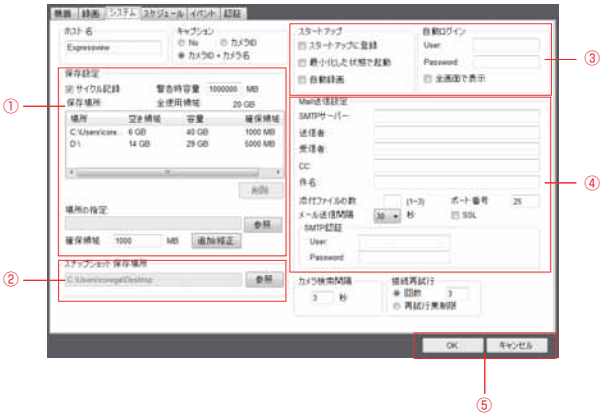
・マスクフィルタ：格子状の部分をドラッグすると格子が無くなります。格子の無くなった部分で動体検知をします。

> 設定をすべてのカメラに適用する場合は「全てのカメラに適用」ボタンをクリックします。

④ OK/ キャンセルボタン：設定を保存して終了する場合は「OK」をクリックします。設定を保存せずに終了する場合は「キャンセル」をクリックします。

○システム設定をする

メイン画面のデバイス設定ボタンを押し「システム」タブをクリックします。



①保存設定：録画ファイルの保存場所を設定します。古いファイルを削除して録画する場合は「サイクル記録」をクリックします。

②スナップショット保存場所：スナップショットの保存先を設定します。

③スタートアップ / 自動ログイン：

・スタートアップ:パソコンのスタートアップに ExpressViewLight を登録します。

・最小化した状態で起動：ExpressViewLight を最小化した状態で起動します。

・自動録画：ExpressViewLight を起動すると自動的に録画を開始します。

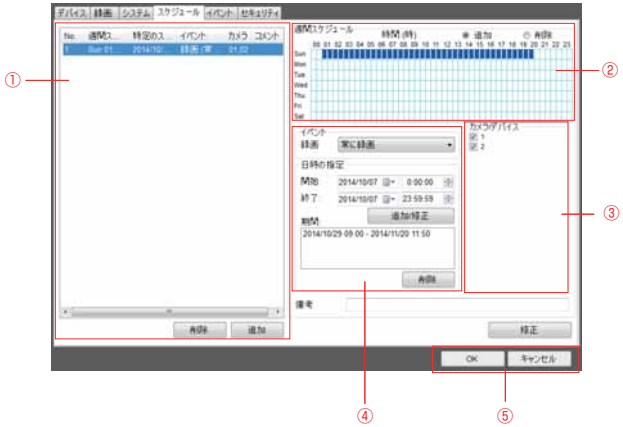
・自動ログイン：ExpressViewLight を起動した際の認証画面を省略します。

④アラーム送信メール：アラームをメール送信する場合に設定します。

⑤ OK/ キャンセルボタン：設定を保存して終了する場合は「OK」をクリックします。設定を保存せずに終了する場合は「キャンセル」をクリックします。

○スケジュール設定をする

メイン画面のデバイス設定ボタンを押し「スケジュール」タブをクリックします。



①スケジュール一覧：設定されたスケジュールが一覧表示されます。

②週間スケジュール：①の追加ボタンを押すと表示されます。曜日と時間帯をマウスでクリックとドラッグして設定することができます。青い部分がスケジュールが反映されている時間になります。

「追加」で選択した部分を削除するには「削除」を選択し、消したい部分を選択してください

③カメラデバイス：登録されたカメラが一覧で表示されます。

④イベント設定：設定したスケジュールにイベントを設定します。日時を指定することもできます。

⑤ OK/ キャンセルボタン：設定を保存して終了する場合は「OK」をクリックします。設定を保存せずに終了する場合は「キャンセル」をクリックします。

○イベント設定をする

メイン画面のデバイス設定ボタンを押し「イベント」タブをクリックします。

①登録されたカメラ一覧からカメラを選択します

②アラームの条件を「動体検知」/「通信中断」のいずれかから選択します。

③イベントの動作を選択します。

・メールを送信する

・音を鳴らす

④ OK/ キャンセルボタンを押します。設定を保存して終了する場合は「OK」をクリックします。設定を保存せずに終了する場合は「キャンセル」をクリックします。

○セキュリティ設定をする

メイン画面のデバイス設定ボタンを押し「認証」タブをクリックします。

カメラにアクセスするユーザーを登録します。

登録したユーザーには操作の権限を設定することができます。

3.6　スマートフォンを使用してカメラに接続する

本商品はスマートフォンからアクセスすることができます。

アプリケーションのダウンロード方法はコレガホームページをご確認ください。

http://corega.jp/

■メイン画面

①編集ボタン：リストの編集をします。

・Android 版は選択したカメラを削除します。

・iOS 版は選択したカメラの削除とリストの上下移動をします。

②追加ボタン：カメラの追加画面に移動します。

③デバイスリスト：タップすると CameraView を表示します。

④設定画面に移動：カメラの設定画面に移動します。

⑤デバイスマップへ移動します。

■カメラを登録する

①メイン画面の [追加] ボタンを押し、カメラの追加画面に移動します。

②カメラの情報を入力し [保存] ボタンを押します。

第４章
カメラを設定する

この章では、トラブルの対処法やよくある質問について説明しています。

4.1　Web 設定を使用する 54
4.2　クライアント設定 55
4.3　システム設定 56
4.4　セキュリティ設定 57
4.5　ネットワーク設定 59
4.6　IP フィルター設定 62
4.7　ビデオ、音声の設定 63
4.8　動体検知、プライバシーマスクの設定 66
4.9　イベントの設定 67
4.10　録画の設定 69
4.11　SDHC の設定 70
4.12　ログ、機器情報 71
4.13　メンテナンスの設定 72

注意

・本マニュアルは、３製品共通のマニュアルとなっていますが、カメラにより機能の差があります。機能の無いカメラには設定画面内の該当項目もありません。(例：CG-NCBU031A では音声の項目はありません。)

4.1　Web 設定を使用する

Web ブラウザを使用してカメラにアクセスし、管理をすることができます。

この章では、Web ブラウザを使用してカメラの設定を説明します。
カメラの設定をするには、Web 設定のメイン画面上で「クライアント」と「設定」をクリックします。クリックすると基本設定の画面に移動します。

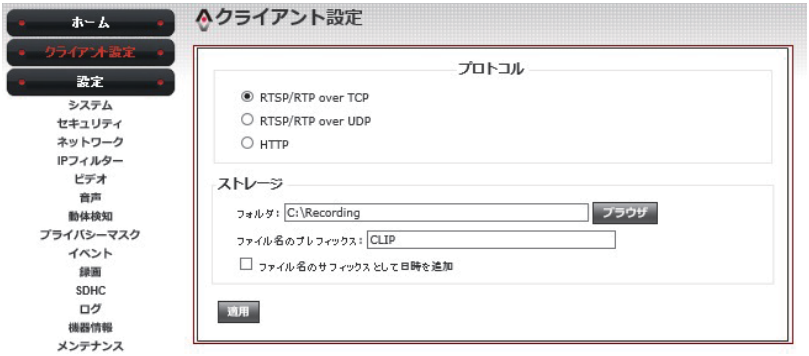
左側のメニューバーにカメラの設定に必要な以下の項目が表示されます。

クライアント設定

設定

- システム
- セキュリティ
- ネットワーク
- IP フィルター
- ビデオ
- 音声
- 動体検知
- プライバシーマスク
- イベント
- 録画
- SDHC
- ログ
- 機器情報
- メンテナンス

4.2　クライアント設定



■プロトコル

以下から選択します。

-RTSP/RTP over TCP

-RTSP/RTP over UDP

-HTTP

■ストレージ

- フォルダ：

　ファイルの保存先を設定します。

- ファイル名のプレフィックス（初期値：CLIP)：

　保存したファイル名の先頭に指定の文字を追加します。

- ファイル名のサフィックスとして日時を追加：

　保存したファイルの末尾に日時を追加します。

4.3　システム設定

システム設定は、システムと日時の設定をすることができます。

■システム設定 >> システム
基本設定：
ネットワークカメラ名と表示 LED の設定をすることができます。

- ホスト名：
ネットワークカメラの名前を入力します。

> メモ　[ネットワークカメラ名] と [場所] は半角英数字 16 文字までで入力してください。

-LED：
LED の点灯を設定することができます。「点灯」と「消灯」から選択できます。

■システム設定 >> 日時
タイムゾーン：カメラのタイムゾーンを選択することができます。

カメラの日時：以下から選択できます。
・現在の日時を保持
・パソコン時間と同期
・NTP サーバーと同期
・手動設定

4.4　セキュリティ設定

セキュリティ設定は、ユーザーの設定をすることができます。

■設定 >> セキュリティ
管理者：
パスワードを設定し、確認するために２回、管理者パスワードを入力します。
カメラの Web 設定画面への不正アクセスを防ぐために、初期設定の管理者パスワードを変更することを強くお勧めします。

- アカウントリスト：
登録したカメラのユーザーを表示します。
ユーザーを削除するには、削除したいユーザーを選択し、[削除] をクリックします。
 - ユーザー名：
カメラを使用するために追加したいユーザーの名前を入力します。
- パスワード：
新しいユーザーのパスワードを入力します。
入力したら、[NEW] をクリックします。
ユーザーの情報を変更するにはユーザリストから選択して変更し、[追加 / 変更] をクリックします。
- 認証：
ユーザーレベルを選択します。

メモ

管理者：全ての設定が行えます
ユーザー：カメラの映像の閲覧と設定の変更が可能です。（設定は操作できません）
ゲスト：カメラ映像の閲覧のみ可能です。
（一般ユーザとゲストで同じ名前を使用することはできません）

4.5　ネットワーク設定

ネットワーク設定は、カメラのネットワーク設定することができます。

■設定 >> ネットワーク
○一般

ネットワーク設定：
IP アドレスのモードを選択し、関連する項目を設定することができます。
- DHCP IPv4：
- DHCP IPv4/IPv6（初期値）：

DHCP サーバから ＩＰ アドレスを割り当てさせる場合に選択します。カメラの起動時に、DHCP サーバから IP アドレスが割り当てられます。
- 静的 IPv4/IPv6：カメラの IP アドレスを直接割り当てます。
- UPnP 有効（初期値）
- UPnP ポートマッピング有効

本商品は UPnP（ユニバーサルプラグアンドプレイ）に対応しています。
- PPPoE

PPPoE を使用する場合に設定します。
ポート番号
- HTTP ポート：デフォルトは 80 です。
- RTSP ポート：デフォルトは 554 です。
- RTP データポート：デフォルトは 5556 です。
- 双方向オーディオポート：デフォルトは 5432 です。

○詳細

マルチキャスト：
マルチキャストの有効をチェックすると以下の設定をすることができます。
- マルチキャストグループアドレス（初期値：232.128.1.99）
- マルチキャストビデオポート（初期値：5560）
- マルチキャスト RTCP ビデオポート（初期値：5561）
- マルチキャスト音声ポート（初期値：5562）
- マルチキャスト RTCP 音声ポート（初期値：5563）
- マルチキャスト TTL（初期値：15）

ボンジュール：
ボンジュール検知有効をチェックすると Bonjour プロトコルを有効にすることができます。

Qos
カメラからのストリームビデオの DSCP（Diff Serv のコードポイント）を割り当てます。初期値は 0 です

DDNS
ダイナミック DNS 機能を使用すると、動的なインターネット IP アドレスに固定のホスト名とドメイン名を割り当てることができます。
1. この機能を有効にするには、[有効] オプションを選択します。
2. プルダウンリストから DNS サービスを選択します。

3. [ホスト名、ユーザー名、パスワード] ボックスに必要な情報を入力します。

メモ

本商品では以下の DDNS サービスが利用可能です。
DynDNS.org
No-ip.com
※DDNS サービスへの登録はお客様ご自身で行っていただく必要があります。
サポートセンタでのご案内は行っておりません。

HTTPS
- 有効：
HTTPS を有効にするには、チェックボックスをチェックします。
- HTTPS ポート (初期値 443)：
テキストボックスに HTTPS ポート番号を割り当てます。

4.6　IP フィルター設定

カメラにアクセスするユーザを特定の範囲内の IP アドレスを設定して許可したり、拒否をする設定をします。

有効：
IP フィルタ機能を有効にする際に選択します。

許可 IP リスト：
- IP アドレス欄に開始 IP アドレスと終了 IP アドレスを入力することによって、カメラへのアクセスを許可する IP アドレスの範囲を割り当てます。
入力したら、設定を保存するために [New] をクリックします。

複数の IP アドレス範囲を割り当てることもできます。
たとえば、開始 IP に 192.168.0.50 と入力し、終了 IP に 192.168.0.80 と入力すると 192.168.0.50 ～ 192.168.0.80 の範囲の IP アドレスは、カメラへのアクセスを許可されます。

拒否 IP リスト：
- IP アドレス欄に開始 IP アドレスと終了 IP アドレスを入力することによって、カメラへのアクセスを拒否する IP アドレスの範囲を割り当てます。
入力したら、設定を保存するために [New] をクリックします。

複数の IP アドレス範囲を割り当てることもできます。
たとえば、開始 IP に 192.168.0.50 と入力し、終了 IP に 192.168.0.80 と入力すると 192.168.0.50 ～ 192.168.0.80 の範囲の IP アドレスは、カメラへのアクセスを拒否されます。

いずれも、リストを選択して [削除] をクリックすると設定した IP アドレスを削除することができます。

許可と拒否を同時に使用することはできません。
チェックボックスのチェックが入っている項目の設定が動作します。

4.7　ビデオ、音声の設定

ビデオの設定には、画像とビデオ、オーバレイを設定する 3 つのサブメニューが含まれています。

※画像はイメージです

■ビデオ >> 画像設定

映像調整：

明るさ（初期値：128）：

　0 ～ 255 から暗視モードの時の明るさのレベルを調整します。

コントラスト（初期値：128）：

　0 ～ 255 からコントラストのレベルを調整します。

彩度（初期値：128）：

　0 ～ 255 から鮮やかさのレベルを調整します。

シャープネス（初期値：128）：

　0 ～ 255 からシャープネスレベルを調整します。

上記の 4 つを初期値に戻すには [初期設定] をクリックします。

露光モード（初期値：自動）：

　露光モードを調整します。

反転表示：

　[上下反転]/[左右反転] から選択します。

フリッカーレス：

　有効にする場合はチェックします。

電源周波数：

　カメラの位置に応じて [60Hz] または [50Hz] から選択します

状態（ホワイトバランス）（初期値：屋外）：

　ホワイトバランスを調整します。

赤外線カット（日中 / 夜間）（初期値：自動）：

　赤外線カットの設定を選択します。[スケジュール開始] を選択すると時間帯を設定できます。

デジタル WDR（初期値：OFF）：

BLC（初期値：OFF）：

■ビデオ >> ビデオ設定

H.264/MPEG4 の解像度やフレームレートを定することができます

● H.264

- ビデオ解像度（初期値：VGA）：
  6 つのフォーマットから解像度を選択します。[QVGA]、[VGA]、[D1]、[720P]、[960]、[1080P]
- フレームレート（初期値：30）：
  ネットワークの状態に応じて適切な設定を選択します。
- レート制御：
  ビデオ画質かビットレートから選択します。

● MPEG-4

- ビデオ解像度：（初期値：1080P）
  6 つのフォーマットから解像度を選択します。[QVGA]、[VGA]、[D1]、[720P]、[960]、[1080P]
- フレームレート（初期値：30）：
  ネットワークの状態に応じて適切な設定を選択します。
- レート制御：
  ビデオ画質かビットレートから選択します。

● MJPEG

- ビデオ解像度：（初期値：VGA）
  4 つのフォーマットから解像度を選択します。[QVGA]、[VGA]、[D1]、[720P]
- フレームレート（初期値：30）：
  ネットワークの状態に応じて適切な設定を選択します。
- ビデオ画質（初期値；中）

●モバイルビュー：

有効にする場合は [音声無し H.264] か [音声付き H.264] のいずれかを選択します。

■ビデオ >> オーバーレイ

映像に日時やテキストを表示することができます。

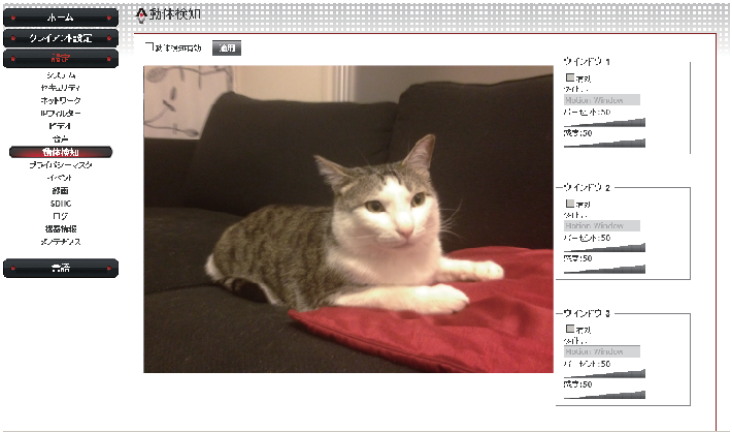
■音声 >> 音声

マイクとスピーカーの有効 / 無効を設定します。

対応する機器のみの設定となります。

4.8　動体検知、プライバシーマスクの設定

動体検知設定では、カメラの動体検知機能を設定することができます
本商品は３つの検出領域を提供します。
検知領域を有効にするには、[動体検知有効] を選択後、それぞれのウィンドウの設定を行います。検知領域が有効になっているときは、マウスで検知領域を動かして領域を変更することができます



※画像はイメージです

■プライバシーマスク：
３つのマスク領域を設定することができます。
ウィンドウのマスク１～３を [有効] をクリックします。
マウスをドラッグして、領域のサイズと位置を変更することができます
また、カラーボックスをクリックして、色を選択することにより、マスク領域の色を変更することができます。

・パーセント（初期値：50）：動体検知のトリガーのエリアの変化の割合を設定します。数字が小さいほどエリア内の小さな変化を検知します。

・感度（初期値：50）：動体検知のトリガーの感度レベルを設定します。数字が大きいほど小さな変化を検出することができます。

4.9　イベントの設定

イベント設定では、[設定]、[録画形式]、[イベントサーバ] の４つのサブメニューが含まれています。

■イベント＞＞設定
以下のイベントを設定します。
○トリガー
　・動体検知
　・デジタル入力 1
○スケジュール
　・曜日と時間を設定します。
○動作
　・FTP 有効
　・E メール有効
　・Samba（ネットワークストレージ）有効
　・SD カード有効
　・デジタル出力トリガー

■イベント＞＞録画形式
1 スナップショットと最大ビデオファイルサイズ：3 メガバイトのいずれかから選択します。事前録画と事後録画の時間を設定できます。

■イベント＞＞イベントサーバ
イベントサーバは必要な設定が完了したら設定が正しいかどうテストするため [テスト] をクリックします。
カメラがサーバーへの接続に成功したら [適用] をクリックします。

FTP サーバ
- FTP サーバー：FTP サーバの IP アドレスを入力します。
- ポート：FTP サーバに使用するポート番号を入力します。
- ユーザー名：FTP サーバにログインするためのユーザー名を入力します。
- パスワード：FTP サーバにログインするためのパスワードを入力します。
- ファイルパス名：画像をアップロードするための保存先フォルダを入力します。
例：/test/.
- パッシブモード有効：パッシブモードを有効にするには、[有効] を選択します。

SMTP サーバー

- SMTP サーバー：SMTP サーバのアドレスを入力します。
- ポート：SMTP サーバに使用するポート番号を入力します。
- 送信元メールアドレス：送信元のメールアドレスを入力します。
- 送信先メールアドレス：送信先のメールアドレスを入力します。
- 件名：メールの件名を入力します。
- 認証：ユーザー名とパスワードを入力します。
- SSU 暗号化：有効にする場合はチェックします。
- STARTTLS：有効にする場合はチェックします。

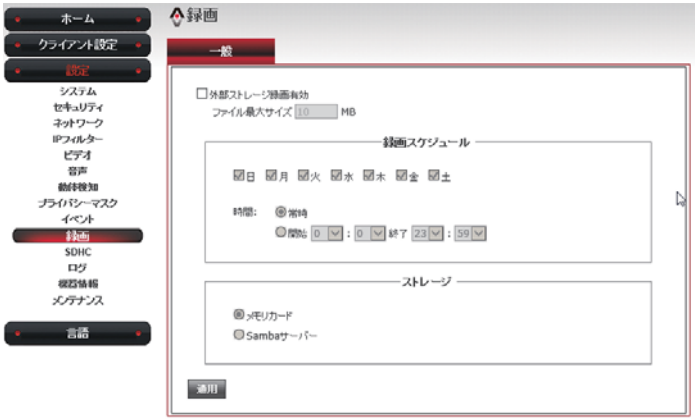
Samba サーバ

- Samba サーバーアドレス：Samba サーバーのアドレスを入力します。
- パス：画像をアップロードするための保存先フォルダを入力します。
- ユーザー名：Samba サーバにログインするためのユーザー名を入力します。
- パスワード：Samba サーバにログインするためのパスワードを入力します。

4.10 録画の設定

外部ストレージへの録画を設定することができます。

ファイルの最大サイズ、録画スケジュール、保存先のストレージを指定することができます。



■外部ストレージ録画有効

外部ストレージに録画をする場合はチェックボックスをクリックし、ファイルの最大サイズを設定します。

■録画スケジュール

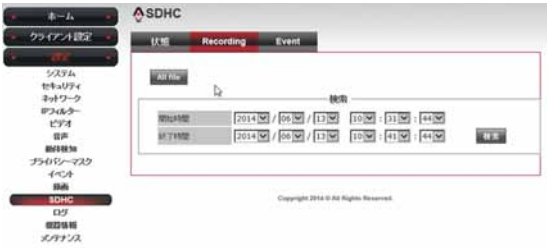
録画のスケジュールを設定します。曜日と時間帯を設定することができます。

■ストレージ

保存先のストレージを選択します。

4.11 SDHC の設定

SDHC の設定では、カメラに挿入した SDHC の残容量や、録画したファイルの検索をすることができます。



■ SDHC>> 状態
イジェクト：SDHC カードを取り外します
フォーマット：SDHC カードをフォーマットします。

■ SDHC>>Recording
SDHC に録画したファイルを検索します。「All file」ですべてのファイルを検索するか、日時を指定して検索することができます。

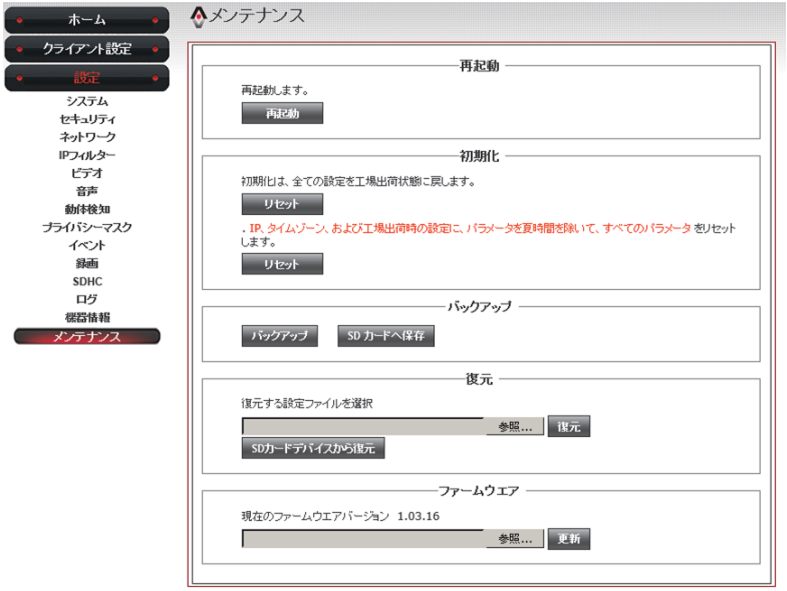
■ SDHC>>Event
SDHC に録画したファイルを検索します。「All file」ですべてのファイルを検索するか、日時を指定して検索することができます。

4.12 ログ、機器情報

カメラのイベントログや機器情報を確認することができます。

4.13 メンテナンスの設定

カメラの再起動や初期化、ファームアップやバックアップを行うことができます。



再起動：
カメラを再起動する場合は [再起動] をクリックします。
カメラの設定は、再起動後も保持されます。

カメラの初期化：
カメラの設定をすべて初期化するか、IP、タイムゾーン、夏時間をのぞいた工場出荷時の状態に戻すことができます。

- バックアップ：
カメラの現在の設定を保存したバックアップファイルを保存することができます。SD カードに保存することもできます。

- 復元：
保存したバックアップファイルを復元する場合には [参照] をクリックしてファイルを指定し [復元] をクリックします。SD カードから復元することもできます。

ファームウェアを更新：
カメラのファームウェアをアップデートすることができます。

現在のファームウェアバージョン：
現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

ファームウェアを選択する。
ファームウェアファイルを検索する場合は [参照] をクリックしてファイルを指定して [更新] をクリックします。

注意

ファームウェアの更新中は必ずカメラの電源がついていることを確認してください。
ファームウェアの更新中にカメラの電源が切れるとファームウェアの更新が失敗してカメラが故障する恐れがあります

付録

仕様一覧 75
■ CG-NCD0011A 75
■ CG-NCVD031A 76
■ CG-NCBU031A 78
保証と修理について 80
おことわり 81

仕様一覧

■ CG-NCD0011A

サポート規格	PoE	IEEE802.3af Power over Ethernet（PoE クラス 3）
	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）/ IEEE802.3x（Flow Control）
取得承認		VCCI クラス A
インタフェース	Ethernet	RJ-45×1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）
カメラ部仕様	センサ	1/2.5 インチカラー CMOS センサー
	画素数	2 メガピクセル（200 万画素）
	最低照度	0.05lux（ゲイン：8、露光時間：1/15 設定時）
	画角	対角線画角：68 度
	焦点距離	3.6mm
	絞り値（F 値）	F1.8
	ズーム	～ 10×
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動

ビデオ部仕様	画像圧縮方式	H.264/MPEG-4/MJPEG
	画像解像度 / フレーム転送速度	H.264 1920x1080/ 最大 30fps 1280x960/ 最大 30fps 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
		MPEG-4 1920x1080/ 最大 30fps 1280x960/ 最大 30fps 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
		MJPEG 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
最大消費電力（PoE）		3.9W(PoE 給電)
環境条件	動作時	温度 -10 ～ 45 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
	保管時	温度 -20 ～ 60 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
外形寸法		95（W）×95（D）×51（H）mm 本体のみ
質量		185g 本体のみ

■ CG-NCVD031A

サポート規格	PoE	IEEE802.3af Power over Ethernet（PoE クラス 3）
	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）/ IEEE802.3x（Flow Control）
取得承認		VCCI クラス A
インタフェース	Ethernet	RJ-45×1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）
	Mic In	3.5mm モノラルジャック
	Mic Out	3.5mm モノラルジャック

カメラ部仕様	**センサ**	1/2.5 インチカラー CMOS センサー
	画素数	2 メガピクセル（200 万画素）
	最低照度	ナイトモード 0lux
	画角	対角線画角：68 度
	焦点距離	3.6mm
	絞り値（F 値）	F1.8
	ズーム	～ 10×
	赤外線 LED	自動／ OFF
	赤外線 LED 照射距離	最大 30m
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動
ビデオ部仕様	**画像圧縮方式**	H.264/MPEG-4/MJPEG
	画像解像度 / フレーム転送速度	H.264 1920x1080/ 最大 30fps 1280x960/ 最大 30fps 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
		MPEG-4 1920x1080/ 最大 30fps 1280x960/ 最大 30fps 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
		MJPEG 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
電源仕様（AC アダプタ）	**定格入力電圧**	AC100V（50/60Hz）
	定格入力電流	600mA
最大消費電力		6.3W
環境条件	**動作時**	温度 -10 ～ 45 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
	保管時	温度 -20 ～ 60 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
外形寸法		111（W）×111（D）×80（H）mm 本体のみ

質量	530g 本体のみ

■ CG-NCBU031A

サポート規格	PoE	IEEE802.3af Power over Ethernet（PoE クラス 3）
	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）/ IEEE802.3x（Flow Control）
取得承認		VCCI クラス A
インタフェース	Ethernet	RJ-45×1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）
カメラ部仕様	センサ	1/2.5 インチカラー CMOS センサー
	画素数	2 メガピクセル（200 万画素）
	最低照度	ナイトモード 0lux
	画角	対角線画角：68 度
	焦点距離	3.6mm
	絞り値（F 値）	F1.8
	ズーム	～ 10×
	赤外線 LED	自動／ OFF
	赤外線 LED 照射距離	最大 30m
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動

ビデオ部仕様	画像圧縮方式	H.264/MPEG-4/MJPEG
	画像解像度 / フレーム転送速度	H.264 1920x1080/ 最大 30fps 1280x960/ 最大 30fps 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
		MPEG-4 1920x1080/ 最大 30fps 1280x960/ 最大 30fps 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
		MJPEG 1280x720/ 最大 30fps 720x480/ 最大 30fps 640x480（VGA）/ 最大 30fps 320x240（QVGA）/ 最大 30fps
電源仕様（AC アダプタ）	定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
	定格入力電流	400mA
最大消費電力		7.0W
環境条件	動作時	温度 -10 ～ 45 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
	保管時	温度 -20 ～ 60 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
外形寸法		73（W）×94（D）×73（H）mm 本体のみ
質量		475g 本体のみ

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。

・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。

・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。

・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

本商品の使用に際し、いかなる理由であってもデータの保証はいたしません。重要なデータはお客様の責任において、必ずほかのメディアにバックアップを行なってください。

本商品は、GNU General Public License Version 2 に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License Version 2 の条件に従ってこれらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思いますが、頒布にあたっては、市場性および特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もしません。詳細については、コレガホームページ内の「GNU 一般公有使用許諾書（GNU General Public License）」をお読みください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、コレガホームページ、サポート情報内の個別製品の「ダウンロード情報」をご覧ください。配布時に発生する費用はお客様のご負担になります。

■輸出管理と国外使用について

- お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
- 弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

Copyright©2015　アライドテレシスホールディングス株式会社
corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
ニンテンドー 3DS・ニンテンドー DS・Wii は任天堂の登録商標です。
AirMac、Macintosh、Mac OS、Safari は、Apple Inc. の登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。

2015 年 2 月 Rev.A

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は・・・

商品についてご不明な点がある場合はコレガホームページの「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。また、「故障かな？」と思った場合には「故障確認フロー」もありますのでご利用ください。

○よくあるお問い合わせ

コレガホームページ TOP から「サポート情報」→「保証・サポート窓口」の順にクリックしてください。または、下記 URL にアクセスしてください。

http://corega.okbiz.okwave.jp/

○保証サポート窓口（故障確認フロー）

コレガホームページ TOP から「サポート情報」→「保証・サポート窓口」の順にクリックしてください。または、下記 URL にアクセスしてください。

http://corega.jp/support/inquiry/

「修理・故障について」の項目内に「故障確認フロー」があります。

解決されない場合は、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

http://corega.okbiz.okwave.jp/

電話　045-476-6268

〈受付時間〉

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00

祝・祭日を除く月～金曜日、ただし事前にコレガホームページで案内する指定休業日は除きます。

※ 本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※ サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。

This product is supported only in Japanese.

※ 電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

記載の内容は予告無く変更する場合があります。
最新情報はコレガホームページ（**http://corega.jp/**）をご覧ください。